

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	豊平区市民部地域振興課(011-822-2427)
-----	-----------------	-----------	---------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市西岡福住地区センター	所在地	札幌市豊平区西岡4条9丁目1-17
開設時期	昭和62年3月20日	延床面積	1353.03㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール、集会室(2)、和室(2)、娯楽室(2)、実習室		
2 指定管理者			
名称	札幌市西岡福住地区センター運営委員会		
指定期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成30年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定 お客様第一主義という理念のもと「利用者の立場に立って公平・公正を期す」との方針を策定した。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 「利用者の立場に立って公平・公正を期す」という方針を策定し、日常の対応にあたっている。例年行っていた「利用者アンケート」については、6月より3月迄貸室を休止したため実施していない。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 光熱水使用量は改修工事のため、実質稼働2か月間であったため前年との比較はできないが、節約に対する意識は継続して維持できた。 事務用品購入にあたっては、グリーンマーク及びエコ商品を優先して購入した。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従業員の確保・配置、人材育成) 工事休館中のパート職員の勤務について日勤職員は開館時と同じシフト勤務を維持。夜間職員は休業手当を支給し開館後も勤務して頂けるよう努めた。 10名体制(正職員2名、パート職員8名)も定着し、順調に業務を遂行出来ている。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組 管理水準に則り、各種対策を策定し「周知事項」として全員で共有し「報・連・相」で引き続き取り組んできた。 又、当地区センター利用者の高齢化に伴い2階への行き来に不安を感じていたお客様に対しては、当年度に新たに設置したエレベーターにより利便性が図られるものと思われる。</p> <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認) 清掃・警備・除排雪等の業務を第三者に委託しており順調に遂行されている。特に、清掃については例年行われている(H30年度は未実施)利用者アンケートで高い評価を得ており、今後についても維持するように努力していく。</p>	<p>基本方針に基づき適正に運営できている。</p> <p>基本方針に基づき適正に取り組んだ。</p> <p>電気・ガス・水道について、積極的な節約に取り組んでおり今後も管理を徹底していく。</p> <p>順調に業務を運営できている。</p> <p>当年度中に行ったエレベーターの設置に伴い、電気料金・保守点検業務委託料の増加が見込まれるが光熱水量の使用料については注視していく。</p> <p>平成30年度の保全維持工事で改善されたので、今後についても委託業者への適切な管理・業務の履行確認を励行していく。</p>	<table border="1" data-bbox="1249 320 1465 360"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>仕様書に定められているとおり、適切に実施されているものと評価する。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 (H30.5.25)	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議委員の一部変更 ・平成29年度事業のまとめ及平成30年度事業活動計画 ・利用状況(4月分) ・平成30年度講座事業事業収支及びアンケート結果 ・平成30年実施の工事等について
第2回 (H30.9.26)	館長会議 <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況(4~8月) ・講座実施状況及びアンケート結果 ・地震発生時の状況及び地震の影響について ・講座の宣伝方法について
第3回 (H31.3.6)	館長会議 <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況(4~1月) ・講座実施状況及びアンケート結果 ・工事の進捗状況及び今後の引越を含めた予定の報告
第4回 (H31.3.28)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用状況(4月~2月) ・講座等事業実績(4月~2月) ・収支状況及び収支見込 ・無料開放(H31年4月~6月予定)
<協議会メンバー> 西岡町連副会長、福住町連副会長、西岡地区福まち副センター長、福住地区福まちセンター長、利用団体(2名)、豊平区役所地域振興課長、西岡福住地区センター運営委員会会長	

6月から3月まで工事中であったため運営協議会としては2回の開催。残りの2回については区役所との館長会議を行った。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ・資金管理については、税理士事務所による会計指導を導入している。
- ・現金等の扱いについては「現金取扱要領」に則り適正に実施している。

資金管理、現金の適正な管理に努めた結果、事故もなく順調に運営できた。

▽ 要望・苦情対応

- ・日常のお客様対応の中で、随時、要望・意見等をヒアリングし、対応可能なものは速やかに解決している。
- また、職員が気付いた設備の不備等についても解決している。

要望・苦情等に対しては内容を精査し、迅速に誠意をもって対応している。

[修理]

ホールの備品庫オーバースライダードアの修理 64千円

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度利用者アンケートについては、実質稼働が2か月間であったため未実施。 ・例月の事業報告については、期日を厳守している。 	適正に対応している。									
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働関係法令で定められた「就業規則」「時間外・休日労働に関する届け出」を労働基準監督署へ必要の都度、提出するなど法令の遵守に努めている。 ・正職員に対しては、基本給を据え置きとしているが賞与(夏・冬・期末)を割増支給し、雇用環境の向上に努めている。 ・パート職員に対しても、職員同様に一時金(年3回)を支払い、又時間給についても840円に変更し雇用環境の向上に貢献している 	法令で定められた最低基準を維持・左記一時金の支給により環境を整備し適正に対応している。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">パート職員に対しても一時金を給付するなど、職員の雇用環境向上に努めていることから、仕様書に定められているとおり、適切に実施されているものと評価する。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	パート職員に対しても一時金を給付するなど、職員の雇用環境向上に努めていることから、仕様書に定められているとおり、適切に実施されているものと評価する。			
A	B	C	D								
パート職員に対しても一時金を給付するなど、職員の雇用環境向上に努めていることから、仕様書に定められているとおり、適切に実施されているものと評価する。											
(3)施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全については常日頃から職員全員が意識をもって確保に努めている。 ・「ボランティアごみ袋」の扱いも年々利用者が増え市民サービスの向上に寄与している。 ・賠償責任保険の他に、昨年に引き続き店舗総合保険に継続加入している。 ・拾得物については、「忘れ物コーナー」(お客様の見えやすいところ)に3ヶ月間保管している。貸室利用者については、退出後室内を清掃等で確認しているので、発見時には利用代表者へ電話で連絡している。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種維持管理業務については引き続き第三者に委託し、適切に実施している。 ・エレベーターの保守点検については、7月より定期的に点検を行う予定である。 <p>▽ 防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者研修会に機会ある毎に参加、研修内容を全職員に伝達、防災意識の向上を図っている。 ・例年は年末に防火訓練を実施しているが、今年度は休館中のため12月25日に消火と避難誘導について机上の訓練のみ行った。 ・工事終了後の3月26日に全員参加(清掃担当者含む)で防火訓練を実施した。【毎年実施】 	<p>お客様からの意見・要望については謙虚に受け止め実現できるものから取り組んでいる。ボランティアごみ袋の取扱いに関しては「地区センターだより」に都度掲載しており、浸透度が深まってきた。</p> <p>適正に対処している。</p> <p>適正に対処している。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">全員参加の防火訓練の実施や、防災に関する事項の情報共有など、積極的に防災意識の向上を図っていることから、仕様書に定められているとおり、適切に実施されているものと評価する。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	全員参加の防火訓練の実施や、防災に関する事項の情報共有など、積極的に防災意識の向上を図っていることから、仕様書に定められているとおり、適切に実施されているものと評価する。			
A	B	C	D								
全員参加の防火訓練の実施や、防災に関する事項の情報共有など、積極的に防災意識の向上を図っていることから、仕様書に定められているとおり、適切に実施されているものと評価する。											

(5)施設利用 に関する業務	▽ 利用件数等				<p>・実質稼働2か月の中で53.6%と平成29年度58.1%を大きく下回りました。その中でも特にホールの2分の1及び時間貸の利用が減少したことが影響した。</p> <p>・「西岡福住地区センターだより」「ホームページ」及びロコミで時間貸し及びスポット利用が増加傾向にあり。 ・サークル数は利用者の高齢化などの要因により減少傾向にある。</p>	A	B	C	D
		H29実績	H30計画	H30実績		各部屋ともおおむね当初計画の稼働率を超えており、適切に実施されているものと評価する。			
	ホール	件数(件)	1,052	213			157		
		人数(人)	29,876	4,900			4,568		
		稼働率(%)	83.4	62.3			75.7		
	娯楽室	件数(件)	1,421	204			184		
		人数(人)	8,679	1,400			1,050		
		稼働率(%)	67.4	54.2			49.8		
	集会室	件数(件)	1,107	188			179		
		人数(人)	15,899	2,700			2,985		
		稼働率(%)	50.6	43.4			48.1		
	和室	件数(件)	1,171	196			234		
		人数(人)	5,821	1,000			1,616		
		稼働率(%)	56.5	56.4			61.6		
	実習室	件数(件)	452	48			63		
人数(人)		4,189	700	647					
稼働率(%)		40.4	27.5	34.3					
合計	件数(件)	5,203	849	817					
	人数(人)	64,464	10,700	10,866					
	稼働率(%)	58.1	51.3	53.6					
	▽ 不承認 0件、 取消し0件、 減免0件、 還付0件								
	▽ 利用促進の取組								
	・講座の開講を行い、その中からサークル活動に繋がり、定期的貸室先が増加するよう利用者とコミュニケーションを図っている。								
	・申込みが重複した場合は、出来るだけ希望に沿うように他の部屋、曜日・時間を案内するなど調整を図りながら、利用促進に努めている。								
(6)付随業務	▽ 広報業務				計画通り実施できた。	A	B	C	D
	・「西岡福住地区センターだより」を原則として毎月発行。講座の開催など地域住民に周知を図っている。					西岡福住地区センターだよりの発行による周知などを行っており、適切に実施されているものと評価する。			
	・ホームページについては都度、更新しており今後も内容の充実を図っていく。								
	▽ 引継ぎ業務								
	・該当なし								

2 自主事業その他

<p>▽ 自主事業 該当なし</p> <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊平母子寡婦連合会の自動販売機を継続設置 ・例年の文化祭においては(平成30年度は工事のため止む無く中止)就労継続支援B型事業所「シフォン亭ほやほや」によるシフォンケーキの販売機会を提供している。 	<p>就労継続支援B型事業所を継続して実施するなど良く対応できた。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>福祉施策への配慮等がなされており、適切に実施されているものと評価する。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>福祉施策への配慮等がなされており、適切に実施されているものと評価する。</p>			
A	B	C	D							
<p>福祉施策への配慮等がなされており、適切に実施されているものと評価する。</p>										

3 利用者の満足度

<p>▽ 利用者アンケートの結果</p>			<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>貸室事業を行っていた期間が2か月しかなく、利用者アンケートによる満足度調査を行うには、対象となる期間が短いことから、アンケートが実施できなかったことはやむを得ないものとする。</p> <p>次年度は、利用者アンケートを行い、利用者の満足度の確認と以降の事業運営改善の参考とするように</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>貸室事業を行っていた期間が2か月しかなく、利用者アンケートによる満足度調査を行うには、対象となる期間が短いことから、アンケートが実施できなかったことはやむを得ないものとする。</p> <p>次年度は、利用者アンケートを行い、利用者の満足度の確認と以降の事業運営改善の参考とするように</p>			
A	B	C	D								
<p>貸室事業を行っていた期間が2か月しかなく、利用者アンケートによる満足度調査を行うには、対象となる期間が短いことから、アンケートが実施できなかったことはやむを得ないものとする。</p> <p>次年度は、利用者アンケートを行い、利用者の満足度の確認と以降の事業運営改善の参考とするように</p>											
<p>実施方法</p>	<p>平成30年度は、貸室実質2か月間だったためアンケートは実施しておりません。</p>										
<p>結果概要</p>											
<p>利用者からの意見・要望とその対応</p>											

4 収支状況

▽ 収支 (千円)			
項目	H30計画	H30決算	差(決算-計画)
収入	19,323	19,764	441
指定管理業務収入	19,323	19,764	441
指定管理費	16,244	16,244	0
利用料金	1,300	1,495	195
その他	1,779	2,025	246
自主事業収入	0	0	0
支出	19,460	16,841	▲ 2,619
指定管理業務支出	19,460	16,841	▲ 2,619
自主事業支出			0
収入-支出	▲ 137	2,923	3,060
自主事業による利益還元	0	0	0
法人税等	0	0	0
純利益	▲ 137	2,923	3,060

【参考】	H30決算	内容
指定管理業務による利益還元	2,845	別紙のとおり

・実質2か月間の貸室実績。
・利用者への利益還元は約2,845千円。

A	B	C	D
エレベータ設置工事による貸室休止があり、貸室を実施していた期間が短かったものの、利用料金収入が計画を上回っているところが評価できる。			
さらに、今までの剰余金を活用して、200万円を超える利益還元を行い、施設の利用環境の向上に取り組んでいるところも高く評価できる。			

▽ 説明

[収入]

- ・「利用料金」は計画を195千円上回る。
- ・講座事業収入についても、52千円上回る。

[支出]

- ・人件費の支出が計画12,141千円に対して10,125千円と▲2,016千円。事務職員1名が病気により、長期休んだこと及び工事期間が当初より2か月ほどずれ込んだため、夜間パート職員への支払いが減少したことが影響した。
- ・利益還元として、別紙記載のとおり2,845千円の支払いにより利用環境の改善を図った。

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。				
▽ 安定経営能力の維持 ・当運営委員会の財務状況はニーズに沿った貸室を提案してきた結果、全体的に順調に推移している。 平成30年度についても、地域住民や利用者に利益還元を2,845千円してもなお1,086千円の純利益。繰越利益剰余金は2,923千円を計上している。	・安定した経営を続けている。	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ・「個人情報保護に関する取扱」に基づき、適正に取り扱っている。 ・協定に関する契約(第三者への委託、物品購入等)については暴力団員及び暴力団関係事業者を相手に契約はしていない。	・適正に対処している。	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
【概要】 ・実質稼働が2ヵ月ではあるが、事業計画は計画どおり達成できた。 。 ・今年度も昨年度に引き続き繰越金を増加させることが出来たので、今後も地域住民及び利用者への利益還元ができるように努力して参りたい。	・エレベーターの設置工事及び設備保全工事が終了。利用者に対しては利便性が図られたものと思われ、よりサービス向上に努めて参りたい。 ・平成30年6月より工事期間の10か月間、貸室業務を休止した影響及び利用サークルの高齢者化があり貸室収入の減少を平成29年度比で▲18%と見込んでいるが、夜間や日曜日の利用率を上げるなど努力し使用料収入の落込みを最小限に食い止めた。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
適切に運営されているものと評価する。 貸室事業は約2か月のみの実施であったが、ほぼ当初計画を超える稼働率であり、実施した講座も高い満足度となっていた。また、エレベーター設置工事を終えた後も速やかに再開している。	エレベーター設置工事を終え、貸室等を再開する令和元年度も、利用者に工事前以上に満足していただけるよう、引き続き丁寧な対応を続けていただきたい。